

方法①『BMW 法』



方法②『青森型 BMW 法』



方法③『曝気のみ』



写真 1. 色覚の変化

5. まとめ

単体材料実験では、『青森型 BMW 法』の材料は、全ての材料が非常に優れた材料であることがわかった。

複合材料実験では、『曝気のみ』に比べて『BMW 法』と『青森型 BMW 法』は浄化能力の高い方法であることがわかった。そして『BMW 法』と『青森型 BMW 法』は処理変化がとてもよく似ていた。浄化能力に大差はなかったものの、ミネラルの増加には『青森型 BMW 法』の方が多く、『BMW 法』はミネラルがあまり付加されていた。特に、『青森型 BMW 法』は、 Ca^{2+} の増加が著しくミネラルバランスのとれた生物活性水になることがわかった。

よって『青森型 BMW 法』は、『BMW 法』と同等の処理能力があり、ミネラルが付加されることを考えると『青森型 BMW 法』は『BMW 法』よりも効果的な材料であると考えられる。